

## 龍ヶ崎労働基準監督署が美浦トレーニング・センター内で 事業を行う団体等を集めた「トレセン関係団体連絡会議」を 開催しました！

令和6年8月 28 日



連絡会議の風景

労働災害発生状況を説明する小田監督官



龍ヶ崎労働基準監督署(岡本新吾署長)は、管内の競走馬等に起因する労働災害防止のため日本中央競馬会をはじめ、美浦トレーニング・センター内で事業を行う団体等が一同に集まるトレセン関係団体連絡会議を開催しました。当日は、岡本新吾署長と竹尾厚彦副場長の挨拶をはじめ、監督署から労働災害発生状況や防止対策について説明を行い、各団体等から年間の労働災害防止計画の進捗状況について説明がありました。

美浦トレーニング・センターは競走馬の調教を行う施設で全国に2か所(茨城県稲敷郡美浦村、滋賀県栗東市)に設置されています。

龍ヶ崎労働基準監督署管内における休業4日以上の労働災害は、畜産業で昨年102件(+28件)と大幅な増加になり、さらに令和6年についても7月末現在で61件(+22件)と大幅な増加が続いています。

こうした状況に対し更なる労働災害防止のため、龍ヶ崎労働基準監督署では、今後とも基本動作と作業手順を順守し、保護具着用を徹底することなどを呼び掛けていくこととしています。

【連絡先】龍ヶ崎労働基準監督署

電話:0297-62-3331